

2013年6月3日

株式会社R&amp;V

## 超耐熱ICタグ「プラントガード」 ～ガンマ線・470℃熱衝撃耐性実験成功～

株式会社R&V(本社:東京都立川市、代表取締役 社長:宇佐美光雄)は、自社開発の耐熱ICタグ(電波を受けて働く小型の電子装置の1つで、RFID[Radio Frequency Identification]の一種)の470℃熱衝撃実験に成功しました。

耐熱ICタグ(商品名)「プラントガード」の熱衝撃の実験は、470℃に加熱した加熱器で耐熱ICタグ「プラントガード」を十分加熱し、約0℃の氷水に浸漬して急冷することで行います。熱衝撃を与えた耐熱ICタグ「プラントガード」をICタグリーダ(ID情報を埋め込んだICタグから、電波を用いた近距離の無線通信によって情報を読み取りする装置)で読み取り、耐熱ICタグ「プラントガード」が故障していないか確認します。

実験の結果、470℃→0℃の熱衝撃後の耐熱ICタグ「プラントガード」からIDを読み取ることに成功しました。耐熱ICタグ「プラントガード」はガンマ線(放射線の一種。その実体は、波長がおよそ 10 pm よりも短い電磁波。)に対する耐性もあり、1.5MR(単位MRは照射した放射線の総量)を照射した後のID読み取りにも成功しています。熱衝撃の実験の様子は、動画投稿サイトYouTubeに公開済の下記URLをご参照ください。

<http://youtu.be/CY4t1k4J-PU>

### お問い合わせ

株式会社 R&V 宇佐美光雄  
Eメール : [mitsuo.usami.fc@randv.co.jp](mailto:mitsuo.usami.fc@randv.co.jp)  
電話 : 090-8892-8641